

スペイン語会話Ⅰ

科目ナンバリング SPA-109

必修 1単位

プラナナバロイネ

1. 授業の概要(ねらい)

このコースでは、スペイン語の総合的な基礎知識を学ぶ。学生に直説法の容易な文章講読を学習させるのみならず、日常頻繁に使用される表現やボキャブラリーをも身につけ、このコースで学んだ内容が自動的に活用できるレベルを目的とする。理論よりも実践に重点を置き、文法はあくまでも言語を理解する上での道具として捉える。

教材は、スペインで撮影・編集したオリジナルDVD付きテキストを使用する。DVDには様々な年齢層のネイティブが出演しており、受講生はモニターを通して、彼らとバーチャル会話体験をすることになる。

また言語を学ぶ上で、その背景となる文化(芸術、スポーツ、料理、習慣等を含む)の理解は不可欠であるため、時々15分のビデオ教材を使用し、その紹介にも努める。

2. 授業の到達目標

文法的に現在形と現在完了形が使える、スペイン語圏の人とコミュニケーションができるようになる。

3. 成績評価の方法および基準

試験 70%

平常点 30%

平常点評価は出席状況、授業への集中度と積極性、宿題提出等をその評価基準とします。

4. 教科書・参考文献

教科書

Each professor distributes course materials.

イネス プラナナ ナバロ、土居 信 『ESTUDIO 1 TV』2016年 価格 3,000円 DTP出版

5. 準備学修の内容

ボキャブラリーを覚えるための単語の宿題を毎回出すので、必ず提出すること。

6. その他履修上の注意事項

積極的授業参加が最重要視されます。

教科書、辞書は必携

7. 授業内容

- 【第1回】 この授業とスペイン語のプレゼンテーション、スペイン語圏の紹介、会話DVD(挨拶)
- 【第2回】 名詞と形容詞の性数一致、教室で使用する表現とボキャブラリー、インタラクティブ(双方向)DVD(定冠詞と不定冠詞)
- 【第3回】 ser動詞、自己紹介と他人の紹介、インタラクティブDVD(紹介のしかた)
- 【第4回】 品質形容詞、指示詞、人物・動物や事物を描写する
- 【第5回】 estar動詞、ser動詞とestar動詞の相違点、人の体と心の状態について描写する、会話DVD(電話をかける)
- 【第6回】 所有形容詞-1、家や家具・所有物について話す
- 【第7回】 様々な表現をゲームでオーラル練習
- 【第8回】 小テスト
- 【第9回】 疑問代名詞、レストランでの会話
- 【第10回】 直接目的語、国により異なる習慣について話す、会話DVD
- 【第11回】 基数(1~100)、数字を覚えるための練習問題、数字を覚えるためのゲーム(ビンゴ)
- 【第12回】 所有形容詞-2、所有物について-2(オンライン)
- 【第13回】 時刻表現、時間について話す、インタラクティブDVD(時刻と時間)
- 【第14回】 総復習、ラテンアメリカの国々を紹介する
- 【第15回】 まとめ